

育児大好き

2月号

こんにちは、今月は「節分の日」&「バレンタインデー」ですね！
パパさんは鬼役になって豆をぶつけられてしまうという…お疲れ様です
でも、お子さんに節分を楽しんで貰う為なら、この位へっちゃらですよな？(笑)



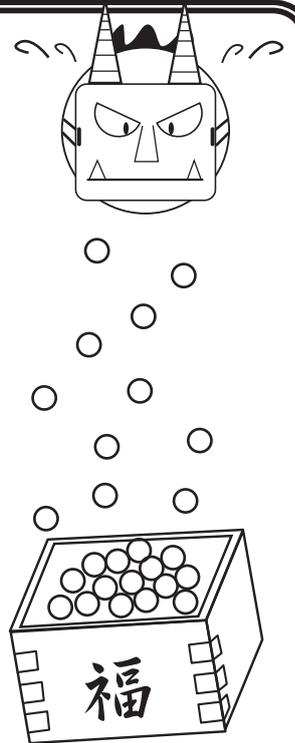
ママさんはバレンタインデーにどんなチョコをプレゼントしようか迷い中でしょうか？
お子さんが男の子なら、パパさんのよりも子ども用の方に悩む時間が掛かってしまい
そうですね(笑)女の子なら一緒に選ぶ…のはまだ難しいかもしれませんが、
2つ見せて「パパにあげるのどっちが良いかな？」って、聞けたりしますよね



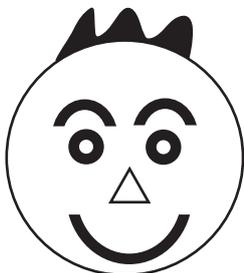
まだ寒い季節が続いているので、お風邪を引かないように気をつけて下さいね！

MENU

- ★ **ベビー玩具業界★チヨット裏話!!**
～パパ大豆のポリシーとは??～
- ★ **【育児お役立ちコラム】パパ大豆の「ネクタイとおんぶひも」**
～0～3歳は土台づくり～
- ★ **パパ大豆の子育て豆知識**
～発達の積み重ね(2)乳児期:「基本的信頼感」～
- ★ **子育て雑感**
＜動物との「ふれあい」は社会性を育てる＞
- ★ **「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声**
～たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介!～
- ◎ **「楽しむ子育て広場」「トイフォーベビー」のご利用案内**
～赤ちゃんに「匂のおもちや」を与えたいと思ったら……～



パパ大豆の「子育てひとこと語録」



子どもを叱る前に、一呼吸あいて、深呼吸してみよう。
そして、自分に問いかけてみて!「子どもの身の危険に
関わることだった?」もしそうじゃなかったら、叱らなくても
いいんじゃない?

パパ大豆

■育児大好きワイワイ新聞 発行の主旨

「育児が楽しい」と思える気持ちを、多くの育児にたずさわる人たちと共有できたら、もっと育児が楽しくなると思いませんか？
「わたしの子育て、これでいいのかしら？」といった悩みや不安を誰かに話し、「そういうの、あるある」と共感してもらえただけで気持ちが少し楽になる・・・なんてことはないですか？「育児大好きワイワイ新聞」は、今よりもっともっと育児を楽しんで、育児を大好きになってもらうために、発行していきます。なので、読者のみなさまも、どしどし「お声」をくださいね！育児の中でうれしかったこと、悩んでいること、ご意見、ご感想なんでもけっこうです。その「みなさまからの声」を、今後の編集に生かしていこうと思っています。

【ベビー玩具業界★チョット裏話!!】

こんにちは、パパ大豆こと廣島です。

今回は、業界のプラスチック化と、パパ大豆のポリシーについてお話ししたいとおもいます 

ご存知のとおり、パパ大豆のお店では、海外から輸入した布の赤ちゃんのおもちゃを中心に扱っています。すべてではないですが、布のおもちゃが大半を占めます。

「なぜ布か？」といいますが、それは、赤ちゃんのおもちゃ、特に0~24ヶ月のおもちゃは、布のモノがもっとも適しているからです。

やわらかい(特に1歳未満の乳児期にはこの特性ははずせません)
いろいろな素材を使って、多様な感触を表現できる
しかけを施すのに優れている

こんな事が理由に挙げられます。

ところで、多くの布おもちゃメーカーが、布製からプラスチック製に移行する傾向にあるという現状を、ご存知でしたでしょうか。

ちょっと販売力がついてくると、コスト面と大量生産に向いているという理由から、プラスチックに移行する傾向があるんです。

確かに、プラスチック製品は、品質も安定していますし、コスト面でも、有利です。それに対して、布の製品は、どうしても自動化できない部分が多く、その分人件費もかかりますし、また、プラスチックほど安定したクオリティ・コントロールもできません。

それでも、パパ大豆は、布のおもちゃにこだわります。

それは、プラスチックでは、上に挙げたような「よいこと」が、おもちゃに反映できないからです。もちろんプラスチックをすべて否定する事はできませんし、すべてを布で作る事ができないのも事実です。また、逆に、そこまで「すべてを布で」というのも、おもちゃとしては、やはりちょっと違います。要するに、必要性とバランスの問題です。

だからこそ、パパ大豆は、おもちゃ選びにおいて「コンサルティング」というスタンスをとっています。また、お客さまにも「発達と遊び」について、理解してもらうために、たくさんの読み物を作ったりもしているんです。

そんなわけなので、パパ大豆のお店では、それほど多くの商品数を取り扱っていません。

「あれも、これも、すべてあります。ココへ来れば何でも揃います」なんてやられたら、パパ大豆でも、迷った揚げ句に、よくわからない選択をしてしまうかもしれません。だから、パパ大豆のお店では、厳選して納得したものしか扱いません。一つのメーカーのすべてのラインナップの中から、ほんの数点しか扱っていません。ほんの数点の、納得のいく商品だけをご紹介するのがポリシーなんです!!

【育児お役立ちコラム】 パパ大豆の「ネクタイとっておんぶひも」

このコラムは、パパ大豆の育児日記「ネクタイとっておんぶひも」の過去のトピックからピックアップしてお届けしています。

<0~3歳は土台づくり>

パパ大豆は、たまに人様の前でお話をさせていただく「講演」というのをやらせてもらうんです。

そうした講演を努めさせていただくときはかなりの準備をします。

今日は、そんな講演準備をしていたときのお話をします。

この講演は、おもちゃメーカーさん50社くらいが集まった勉強会でしゃべったものです。

「赤ちゃんを育む発達おもちゃと、育児を楽しむ遊び」という題名です。

その準備の過程で、子育てに関してとつても大事なことを再認識しました。

この準備期間は、ボクにとっては、とつても良い機会でした。

なにを再認識したかというと・・・。

0~3歳の乳幼児期の子育てで、最も重要なのは、「土台づくり」であるということ。

「頭をよくする」とか、「能力を伸ばす」とかそうしたことは、土台ができてからやるべきこと。

そして、この「土台づくり」に欠かせない2つのもの・・・

それが「愛情と時間」だと思ふんです。

「愛情と時間」を使って、「土台づくり」に専念する、というポリシーを通していけば、
そうそう間違った方向には行かないと思ふんです。

例えば、愛情あまって「過干渉」になりそうになっても、

「自分は今、我が子の人間としての土台づくりに専念してるんだ」というポリシーがあれば、「やりすぎ」には歯止めがかかるはず。

じゃあ、0~3歳が「なぜ土台づくり」なのか。

それは、0~3歳が、脳の「発達」の上で最も重要な時期だから、ということと関係しているように思います。

「発達」というと、どうしても「知性」の部分がクローズアップされますが、「発達」というのは、まさに「人としての土台」です。

例えば、5つの発達のうちの『社会性』。赤ちゃん期には、主にお母さん(お父さん)との対話の中で育っていきませんが、
これが未熟なまま大きくなってしまうと、

「友達が一切作れない」「キレル」

といったことの原因となります。

そして、この「社会性の発達」は、単独で行われるものではなく、他の「発達」との相関関係の中で、健全に行われます。

「発達」=「知性」ではなくて、「発達」=「人間性」

なのだと思います。だからこそ、「0~3歳 → 発達の最重要期 → 土台づくり」なんじゃないでしょうか。

「愛情と時間」を使って、「土台づくり」・・・

乳幼児期の子育て真っ最中のパパ大豆には、改めて自分に言い聞かせるきっかけとなりました。



【パパ大豆の、子育て豆知識】

<発達の積み重ね(2)乳児期:「基本的信頼感」>

前回のお話の続きを、2回に分けて各時期別で、お送りします。

- 乳児期(0~2歳くらい)、幼児期(1~3歳くらい)
- 児童期(4~5、6歳くらい)、学童期(小学生)

内容については、佐々木正美 著「子育てトーク」にとってもうまくまとめられているので、これをご紹介しますつ、お話ししたいと思います。

まずは、乳児期の発達についてです。この時期の発達課題は、「基本的信頼を育てる」です。

まず、人生の最初の乳児期では、「基本的信頼感」というものを子どもの中に育てることが必要です。乳児期をすぎれば育てなくてもいいという問題ではなく、基本的信頼感を育てるには、乳児期が一番感受性が豊かだというわけです。つまり、一番よく育つときなのです。

「基本的信頼感」とは、人を信頼すること、そして同時に自分を信頼することです。

人に対する信頼感の大きい人は、実は大きな自信を持っているのです。

自信というのは傲慢さとは全然違います。

基本的に自分に対するゆるぎない自信を持った人と、自信のない人という意味であります。

エリクソンによれば、人に対する信頼性の大きさと、自分に対する自信というものは、全く同じものだというのです。表裏一体のものなのです。だから人を信じることができなければ、自分も信じられないのです。

「基本的信頼感」という、人のことを信頼し、自分に自信を持つためには、「望んだことを望んだようにしてもらおう」という経験が大切なのです。

この経験が乳児期に不足していると、何歳になってもその要求を求め続けますので、それぞれのふさわしいやり方で、その気持ちをみたしてあげなければいけません。

「たとえ相手が赤ちゃんでも、赤ちゃんのいいなりに育児をしたのでは依頼心が強くなり、現実認識の弱い、自立できない人間になってしまうのではないか」という意見も、かつてはあったそうですが、実際は、そうではなく、「子どものいいなりに要求を満たす育児」をされた子は、がんばれば努力が報われることを知り、また、周囲の人のあたたかさを感じ、「安心感」と自分の努力にたいする「自信」をみにつけるそうです。

親としては、「子どものいいなり」になることに、少なからず抵抗を感じるでしょうけど、「いいなり」ではなくて「要求をみたしてあげる」ということで、それは「基本的信頼感」を育てることなのだと思いますか。

続いて、幼児期(1~3歳くらい)の発達についてです。この時期の発達課題は、「他律ではなく自律を育てる」です。

自律とは、自分の衝動を自制することです。セルフコントロールのことです。これを感じ性豊かに身につけることができるのがこの時期なのです。

この自律性を育てることは、しつけを通して行われます。

しかし、きちんと自律性が育つ子と、無力感が育ってしまう子がいるのです。

トイレを例に説明します。「おしっこは、トイレでするもの」ということを繰り返し伝えることが大切です。

伝えても、子どもができるかできないかは子どもに委ねるのです。そして「待つ」のです。子どもは自分でしなければいけませんから、そこには自律が育つのです。ところが・・・となりのページへ⇒

ところが、無理矢理トイレでさせてしまいます。

これでは、他者の力を借りて、トイレをするようになるのですから、自律ではなく他律なのです。自律を育てるには、しつけを通して「だめなことはだめ」と繰り返し伝え、決して強要はしない。後は子どもが自分でできるようになるのを「待つ」のです。

この中で、佐々木先生は、「しつけを通して自律性を育てる」と言っていますが、佐々木先生の言う「しつけ」というのは、ボクらが通常考える「しつけ」とは、ちょっと違うなあと感じました。

この点を注意しないと、「自律性」を育てているつもりが、「他律」になってしまい、無力感を育ててしまいます。

なにが違うのか、どこを大事にするのか、ということです。

僕らが「しつけ」と言ったときには、子どもの行動にまで影響を及ぼして、正しい行動をさせるところまでを「しつけ」と考えているのではないのでしょうか。また、「叱る」というのも「しつけ」に入っていないのでしょうか。

でも、佐々木先生が言っている「しつけ」は違うんです。ただ「伝える」、それだけなんです。

「子どもがそれを行動に移すかどうか」は、「しつけ」の範囲外としているんです。それは、子どもに委ねています。「子どもにやらせる」のではなく、

「子どもが自らやるまで、繰り返し『伝える』、そして『待つ』」

というわけです。そして、「叱る」ような口調を想定していません。パパ大豆としては、佐々木先生の言う「しつけ」を、一般的な「しつけ」と区別する意味で、あえて

『言い聞かせ』

と呼びたいです。その方が誤解が少ない気がします。次回は、児童期、学童期をご紹介します。お楽しみに！

【子育て雑感】

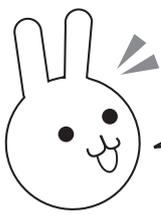
<動物との「ふれあい」は社会性を育てる>

先日、「愛知牧場」に、家族で行ってきました。ちょっとした牧場体験が出来て、動物と直にふれあえるところです。バター作り、牛の乳搾り、動物エサやりなどをやってきたんですが、特に良かったのは、「ヤギとのふれあい」でした。

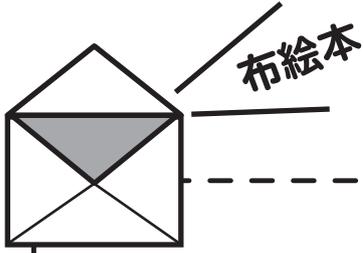
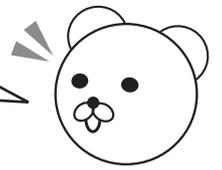
柵の外では、「ヤギさんカワイイね」なんて言っても、柵の中に入ってヤギさんが寄ってくると、やっぱり「怖い」と思うんです。でも、それも少し慣れてくると平気になって、だんだん、近付けるようになってくる。こうした動物とのふれあいは、子どもの社会性を育てる上で、実に良いなあと感じました。

子どもがヤギに近づき、慣れてきて、エサをあげるまでのプロセスは、人間社会で知らない人と知り合っ、心打ち解けて、仲良くなるプロセスとなんら変わらないんです。

最初は警戒しなきゃいけないし、この警戒心は大切。でも、すこし時間を共有すると、敵意がないことがわかり、少し距離が縮まってきて、やがては「親しみ」がわいてくる。こうしたプロセスは、人間関係でも全く同じで、そういうことを、理屈じゃなく肌で感じ取ってくれたんじゃないかと感じました。



「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声
 ~たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介します!~



くいしんぼうルーラー
 仕掛けいっぱい絵本

先日は布の絵本を購入しましたが、会う機会が無く今日お彼岸で会う事が出来たので、孫に見せましたら大喜びで、今までは四つんばいだけでしたが、本を取ろうと、ハイハイを始めました。曾お祖母さんも感激で大騒ぎでした。息子も今までは、今一の感でしたが今回ばかりは、「これは凄い!」と言いまして、沖縄の旅行には持って行かねばと皆で思いました。本当に良かったと思っています。ありがとうございました。今後も参考にさせて頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

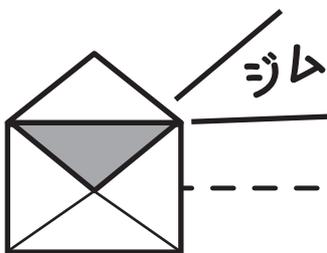
M・Y様より



白黒赤

こんにちは。〇〇です。
 本日、無事にセット商品が届きました。
 6日に3ヶ月になったばかりですので自分から手を出すまでに至りませんが音には反応しますので、先ほど昼休みに絵本を広げお腹を押すページで音を出したらニコニコしていました。早くボーリングや着せ替えも出来るようになるのが楽しみです。また機会がございましたらよろしくお願い致します。

本々ボリ-を見せると興味深そうに、目と鼻を動かして
 こせます。目が見えなくなったと笑った。
 たんぽぽも僕のことか鼻すりにかかいて思いました。
 ぜん、彼のおせらでたおれたいと思いました。



TINY LOVE ジミニー・メロディ メーカー

先日、注文した「モバイル・アクティビティー・プレイジム」がついに我が家にやって来ました。初めての出産・育児でもうすぐ3ヶ月になる息子はいつも何も無い天井をポーッと見つめながら何かを考えている様子。なにか楽しいモノに触れさせてあげたいと思い以前、どこかで目に留まったプレイジムの...と探していたところトイ・フォー・ベビーのHPで「モバイル・アクティビティー・プレイジム」を見つけことができ、今回購入いたしました。届いてから早速セッティング。なんと!!今までに見たこともないような反応を示し、とてもビックリ。モノをつかむことができない...と思っていたのですが手元にぶら下がっているラトルをにぎにぎしてるじゃないですか!! もっと早くに買ってあげたかった...と後悔したのはいうまでもありません。楽しそうにモバイルを見つめている息子を見ながらこれからの子育てがさらに楽しみになってきました。親子共々、これからも楽しいモノにどんどん触れていきたいです。

どん様より

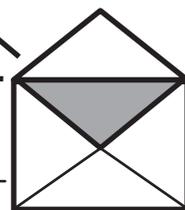
こんにちは!タイニーラブのプレイジムの購入した〇〇です。
 今日商品が届きました。どんな反応をするのか楽しみにしてたら予想以上に興味を持ち、体をめいっぱい動かして楽しそうに笑顔で遊んでいました!あと偶然かもしれないですが遊んだあと新たな喃語が出てきてびっくりしました。脳が活性化したのかも!?おもちゃって奥が深いなあとしみじみ思いました。今回パパ大豆さんのお話を読んで購入を決定して良かったです!どうもありがとうございました。また機会がありましたら宜しくお願い致します。

Y様より

Tiny Love ミュージカル・スタック&プレイ



おもちゃ

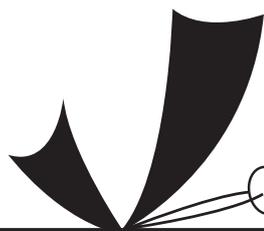


こんばんは。
お世話になっております、〇〇です。
お品受け取っております♪
ティーサーブックもプレイセンターも興味津々に毎日遊んでいます。
特にプレイセンターはいろんな遊び方をし、毎日成長していることが実感できて感激しています。
また飽きずに遊んでくれるので、親としても気持ちよく子供と遊べて嬉しいです。
ティーサーブックもガサガサ・カチャカチャ・カミカミと真剣になって遊んでいるので、見ていてとても楽しいです。
しかけの鳴る音が大好きなようで、とってもいい笑顔で笑うんですよ。
素晴らしいおもちゃをご紹介くださり、本当にありがとうございます。
これからも子供によいおもちゃを楽しみにしています！

K.S様より

こんにちは。到着してからスグ実家に帰る用事があり、
まだ購入したおもちゃで一緒にじっくり遊んであげる時間はなかったのですが、
今日から落ち着くので時間ができたらたっぷり反応を見てみたいと思っています。
到着してスグ開封して(不良点等がないか点検のためにも)見てみましたが、
とても可愛くて私自身は気に入りましたwでも大事なものはベビーが気に入ってくれるか、ですもんねw
今日遊んであげるのが楽しみです。
もうすぐベビーも起きると思うので、そうしたら試してみます。
カワイイ商品をありがとうございました。

匿名希望様より



白黒赤

昨日から早速子どもに見せています。
息子はまだ1ヶ月すぎたばかりですが、ちゃんと目で追うので
オオッて感じでした。
正直、購入は2ヶ月くらいからいいかなー(まだ目見えてない
んじゃないか)とも思っていたので。でも先に購入した方々の
声を読んで、早くていいかもと思い直し、頼んでみました。
私はもともと特に子ども好きでもなく、今だに母性的な感情も
そう目覚めていない感じで(いいのかなあ)^^;何を話し掛
けようと考えていたのです。絵本があるだけで、ずいぶん話し
掛けやすくなりました。話し掛けるとちゃんと顔見てくれるん
ですな〜
息子は一日中泣いているタイプ(笑)なので、彼の気晴らしに
もなっているような気がしています。
母親ということにまだ戸惑いも感じてしまうような私ですが、
はやく笑いかけてくれないかなーと思いはじめているので、こ
れをキッカケに母性目覚めつつあるかなーと。

とにかく息子と私と旦那様との生活、これから楽しみです。
ありがとうございます。

お品物、確かに頂戴いたしました。
ありがとうございました。

我が家の息子は、やっと2ヶ月を過ぎ、
ようやく物を目で追えるような状態です。
子育ては初めてなもので、
今頃はどのようなおもちゃが良いのか、
周りの声を聞きながら、お宅様のおもちゃが合うのでは、
と思い購入させていただきました。

初めは、「これは何の音?」という感じで不思議そうな顔で
眺めており、反応もイマイチではありましたが、
少しずつ楽しいものだとわかってきたのか、
音を鳴らすとニコニコと笑うようになり、
今ではすっかりお気に入りのようです。
良い買い物ができたと夫婦で喜んでおります。

また、二点のうちのひとつは、友人のお子さんにも、
と思い購入いたしました。まだ渡してはいませんが、
きっと楽しんでもらえると思います。

T・T様より

『世界の赤ちゃんおもちゃトイフォーベビー』ご利用案内

赤ちゃんに「旬のおもちゃ」を与えたいと思ったら…

トイフォーベビーで、あなたの赤ちゃんの発達ステージにピッタリ合った「旬のおもちゃ」がきっとみつかります

■ STEP1 まずは商品を品定め!お子さんの月齢に合ったおもちゃを見つけよう!

<http://www.toy4baby.com/>

上のURLをブラウザ(インターネット・エクスプローラーなど)に入力してください。

もし、おもちゃの選び方で迷ったら、いつでも気軽にご連絡ください!

・お電話なら…フリーダイヤル: **0120-1141922(い~よ、いくじに)**

■ STEP2 赤ちゃんにピッタリのおもちゃがみつかったら、早速注文!

インターネットでご注文

ご希望の商品の商品ページの「買い物カゴに入れる」のボタンを押すと、買い物カゴに商品が入ります。さらに買いものを続ける場合は、「買いものを続ける」ボタンを押すと、先ほどの商品のページに戻りますので、続けてほかの商品を買いものしてください。

ご希望の商品がすべて買い物カゴに入りましたら、「次へ」のボタンを押して、購入情報を入力してゆきます。最後に内容を確認して、「この内容で注文する」のボタンを押せば、注文完了です。



注文後すぐに、自動返信メールにて、ご注文内容の控えをお送りしております。その翌営業日(土日除く)に、当店サポートスタッフより、ご注文確認と発送予定をお知らせします。

FAX、Eメールでご注文

FAXフリーダイヤル : **0120-220-960** (通話料無料)

Eメール : **order@deez.co.jp**

FAXの場合お好きな用紙に下記の項目をご記入のうえ、上の番号にFAXしてください!

Eメールの場合、下記の項目を本文に書いていただいて

①名前 ②電話番号 ③商品番号・商品名・数量 ④お支払方法(代引き・クレジットカード・前払い銀行振込、郵便振替) ⑤ご注文者様住所・お届け先が別の場合お届け先住所と電話番号 ⑥宅配会社のお届け指定のご希望

電話でご注文

フリーダイヤル : **0120-141922(い~よ、育児に)** (通話料無料)

お気軽に、質問しながら注文してください。おもちゃについてわからない事や疑問を解決しながら、商品をお選びいただけます!

■ STEP3

おもちゃが届いたら、その日から、いっぱい遊んで赤ちゃんと一緒に楽しい時間を過ごしてください!